

1. はじめに

今年度の数値流体シンポジウムは完全オンライン開催となり、講演室については Zoom を利用します。講演会参加に際し、以下の注意事項を事前にご確認ください。ご不明な点等ございましたら、実行委員会までお問い合わせください。

2. オンライン講演室の概要

一般講演のオンライン講演室は、Web 会議サービス Zoom を利用し、A 室から E 室までの 5 室を開設します。各講演室への接続リンクについては別途会議ホームページでお知らせいたします。

- 会場係が 1 名講演室に入室し、セッション運営の補佐やタイムキーパーの業務を行います。トラブルの際には会場係までお願いします。
- 参加者同士のコミュニケーション促進やセッション後の活発な議論のため、Zoom の講演室とは別に **Remo による談話室（兼 企業展示室）** を開設しています。セッション終了後、講演者や参加者との活発な議論のため、談話室を積極的にご利用ください。（Remo の利用方法は別資料でご案内します）

3. Zoom 入室後の流れ

- 入室後、ご自分の表示名を“氏名（所属）”としてください。（操作方法は後述）
- 質疑応答につきまして、質問の意思表示は挙手機能（操作方法は後述）およびチャット機能をご利用ください。セッション運営は座長に一任しておりますので、座長から発言の許可があると思います。質問が終了したら、マイクが OFF になっているかご留意ください。

4. 禁止事項

- シンポジウム参加用の URL やパスワードを非参加者に開示・拡散することを禁止します。
- 発表者および実行委員会の許諾無しに発表内容の録音・録画・スクリーンショットなどを含む撮影およびそれらの転用・再配布は、厳に慎んでいただくようお願い致します。

5. 問い合わせ先

第 35 回数値流体力学シンポジウム実行委員会 cfd35-admin@grp.tohoku.ac.jp

Zoom 操作方法の補足説明

- 自分の表示名の変更



- 挙手の方法, 確認

